| 2 | European —Patent Office | | |
|---|---|---------------|---|
| Home Contact | English Deutsch Français Help index | | |
| ☐ Quick Search | | | |
| ☐ Advanced Search | T In my patents list Print Return to result list Previous in result list 2/3 Next in | n result li: | 1 |
| Number Search | PROGRAM RESERVATION DEVICE | | |
| Last result list | | | |
| ☐ My patents list | Bibliographic Description Claims Mosaics Original INPADOC legal document status | 1 | |
| ☐ Classification Search | Publication number: JP63054884 (A) | | |
| ☐ Get assistance ☐ | Publication date: 1988-03-09 | | |
| Quick Help why are some tabs deactivated for certain decuments? why, does a list of decuments with the heading "Also published as semetimes appear, and the continues of the continues of documents." "what does A1, A2, A3 and B stand for after an EP publication number in the "Also published as" list? What are calting document? What are citing documents. What increasing documents. What increasing documents. "What increasing documents." "Why in the abstract of a courseponding document?" Why just the abstract of a courseponding document?" | Inventor(s): NAKAJIMA YOSHIRO | | |
| | PURPOSE:To simply reserve a program by screening a matrix form colored selection area consisting of a channel fame and a time frame on the screen of a television receiver, and changing the color of the desired area, at the same time, reading program reservation information in a memory corresponding to the area when the area is designated. CONSTITUTION/When the reserved picture display button 108 of a remote control device 107 is pressed, the matrix form colored selection area 15 is displayed on the picture 101 of the television receiver 2. Since, a RAM7 is disposed corresponding to the re-spective matrix form areas 15, every time when a matrix of the color of | Fin. pec city | |

09日本国特許庁(JP)

品開発研究所内

① 特許出願公開

◎ 公開特許公報(A) 昭63-54884

®Int,Cl,4 H 04 N 5/44 G 11 B 15/02 識別記号

庁内整理番号 D-6957-5C Z-8022-5D ❸公開 昭和63年(1988)3月9日

繁杏請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

の発明の名称 番組予約装置

②特 顧 昭61−199717

総出 顧 昭61(1986)8月25日

⁶³ 码 者 中 島 義 郎 京都府長岡京市馬場図所1番地 三菱電機株式会社電子商

⑪出 願 人 三菱電機株式会社 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

70代 理 人 弁理士 大岩 増雄 外2名

明 細 書

1. 発明の名称

番組予約装置 2. 特許請求の範囲

8. 発明の詳細な説明

【産業上の利用分野】

との発明は、たとえば録置再生装置(以下、▼ TRと称す)等のオーデイオ・ビジュアル機器に 適用される番組予約装置に関するものである。 〔従来の技術〕

次に動作について説明する。

リモートコントロール装置 (197)の予約 護面 表示 ボタン (168)を押すと、第4 図に示すように V T B に接続されたテレビジョン受像機の面面 fio1) icty 等 年が表示される。すでに予約 済みの予約 書号の 行はチャンネル参号、毎日、熱面関納料 18 上に 録面終了時刻が特定されているが、まだ未予約の 予約番号の行は「一」(撰集)表示がされている。

とのよりな状態で、まず、リモートコントロール数型(107)の予約数サポタン(100)を押して、予約番号表示(102)の数示の点はしている番号をこれから予約またにあわせる。新4級の例のようにまだ予約されないで空いている予約番号でもその存をを展している場合は、たたえば予約番号でもその存を展展されるよう(147)を押すかり、109)を押す。次に直接はそり、1567年の新型する予約番号の行のチャンネル番号(108)を移る。そこで合せボタン(111)を押すと、チャンネル和番号になったと含せボタンを発展を表現する。チャンネル和音号になったと含せボタン(1111)を押すと、キャンネル和音号になったと含せボタン(1111)を押すと、キャンネル番号になったと含せボタン(1111)を押すと、キャンネル番号になったと含せボタン(1111)を押するとよりまた。

次に選択ポタン(110)を押すと、要示の点談は右 どなりの希望する予約益号の行の曜日表示(104)に 移る。そこで、合せポタン(111)を押すと、まず、

を繰り返えす。このように設定しておくことによ り現在時刻と設定時刻の比較をおこなつてその設 定時刻になれば、その設定チャンネルの番組の帰 簡や保養が始まる。

[発明が解決しようとする問題点]

従来の番担予約装置は以上のように構成されて いるので、予約書号、チャンネル書号、項目、原 国関始時刻、頻関終了時期をそれぞれ願書に改定 してゆかねばならない手順のわずらわしさや誤設 変のおそれがあり、慣れていない人には扱い難い という問題点があつた。

この発明は上配のよりな問題点を解析するため になされたもので、複雑な操作手順を使えなくて も簡単に録調予約できる番組予約装置を得ること を目的とする。

[問題点を解決するための手段]

との発明に係る番組予約装置は、装置本体に接続されたテレビジョン受像機の面面に、少なくと もチャンネル番号枠と時刻枠とからなるマトリッ クス状の着色選択傾収を映出させるためのマトリ 曜日および録面閉始時刻が現在時刻に変わる。そ のあと合せボタン (111)を押すと、曜日が頃に変つ てゆくから希望する曜日になつたとき合せポタン (111)を押すのをやめる。次に選択ポタン (110)を押 すと、表示の点波は右どなりの同じ希望する予約 委号の行の録 面開始時刻表示の"時"の位(くら い)に移るので、合せポタン(111)を押して開始時 刻の"時"の位を設定する。次に選択ポタン(110) を押すと、となりの"10分"の位に点装が移る から合せポタン (111)を押して開始時刻の"10分" の位を設定する。次に選択ポタン(110)を押すと、 点波はとなりの"分"の位に移るから合せポタン (111)を押して"分"の位を設定する。以下同様に して選択 ボタン (110)。合せ ボタン (111) を交互 に 押して希望する経面終了時刻を設定する。予約し たい番組がこれだけのときは銀医予約 入/切 ボタ ン (112a), (112b) を担すと、予約が受けつけられ番 号予約が終了する。

もし複数番組予約したいときは、予約番号ボタン (109)、選択ボタン (110)合せボタン (111) の操作

ックス状領域発生用の読み出し専用メモリと、上 記マトリックス状の各領域ごとに対応しても 数子的情報が書き込まれたよとした。 着色選載で変わりまかまでは、この環境を では、この環境を では対応するメモリ内容を読み出させる制御手段 とを設けたものである。

[作用]

[発明の実施例]

以下、この発明の実施例を図面にしたがつて脱 眼する。

第1図はこの発明に係る香組予約装置の一例を 示す金体図である。同図において、(1)は V T B の ような装置本体、(2)は装置本体(1)に接続されたテ レビジョン受強機、(3) 仕遊匯本体(1) に設けられた リモートコントロール装置(107)の収納口である。 類2 図は同数機の要部のブロック図である。同 図において、(4)はクロック信号発生回路、(5)は同 顕信号器中同路、(6) は移泳するマトリックス状の 着色選択領域を発生する読み出し専用メモリ(以 下、ROMと称する)、(7)は上記マトリックス状 の各個技に対応する番組予約情報が書き込まれた メモリ (以下、RAMと称する)、(8) はメモリ制 御回路、(9)は上記メモリ(7)に接続されたメモリ内 容読み出しパッファ、回は上記パッファ(9)に接続 された色信号発生回路、⑪は上記メモリ(6)および 色情号発生回路回に接続された合成回路である。 03 けマイクロコンピュータのような制御装置であ り、メモリ内容の読み込み、解読、録題開始およ び終了毎の制御信号を出力するものである。また、 03 はチャンネル番号選択キー、04 はメモリキー、 0日は特刻枠選択キーであり、それぞれメモリ制御 回路(8)に接続されている。

表を見たがら予約級例を希望する番組のチャンネ ル番号およびその放送時間を読みとり、たとえば チャンネル番号「4」の6時00分から6時80 分までの時間帯を予約したい場合、チャンネル番 另枠器択キー(13)を操作してカーソル (150a)をチャ ンネル番号「4」の列まで移動させる。次に同様 に時刻枠選択キーGGを操作してカーソル (150a)を 縦方向に15分の枠毎に1つずつ移動させてゆき、 まず6時00分から6時15分の枠内まで至れば 移動を止め、メモリーキーOGを押すことにより、 この点波が止まり赤色となる。次に時刻枠選択キ - 08を押すと、赤色の点波するカーソル (150a) は 6時15分から6時80分の枠内に移動するので、 ことでまたメモリキーWを押すことによりこの点 彼がとまり、第2回(150c) に示すようにチャンネ ル番号「4」の6時00分から6時30分までの 領域 (150c) が赤色に変り、番組予約が完了する。 ところで、ここまでの操作であれば、画面 (101) 上では番組が予約されているが、まだ機器の制御 装置として動作しない。ととろが、ト記マトリツ

上記テレビジョン受機限(2)の画面(10))には、上記80M(6)により、第3 図に示すように模糊 飲みのチャンネル番号枠、すなわちブリセットで表 サ・センネル数と同数の1~12 までのチャンネル 費号枠 (15a) と能動方向の中で、大きな経動 時毎の枠 (15b) とからなるマトリックス状の整色 選択領域師が映出されるようになっている。この 例では何服 聴時の枠 (15b) はさらに15 分毎の枠 (150b) に組列きれている。

つぎに、上記構成の動作について説明する。の たとえば、リモートコントロール装置 (1e17) の わ判画面表示ポタン (1e8) を押すと、テレビジョ シ受像機(3の割面 (1e1) には無3図のようなマト リックス状の着色選択領域555 が表示される。

上記園面 (101) の初期状態においては、最小単位枠内のたとえばチャンネル「1」あさの 5 時 0 分から 5 時 1 5 分までの個域 (1504) が、たとえば 赤色になつており、かつ点域している。これがカーソルの役目を果す。このように作られた園面 (101) トマ、新聞や雑炊盛のテレビ・ラジオ番組

クス状の各個装品に対応してRAM(のが設けられているため、上記メモリキー60を押すことに、乗 もに固定された個装(1892)に対応するメモリ(の水 したえば論理レベル "田"となる。すなわち、この"田"レベルになつているメモリ(のの機能が何 時何分から何時何分までであるかは、対応するR OM(リードオンリーメモリー: 能次出し専用メ モリ)(8)のテーブルを用意しておき、それを参阅することによって該み出すことができる。

なお、上記美籍例では、着色選択領域は50位置 指定をするのに調団上(101)をカーソル(1503)を上、 下、左、右方向へ移動させて指定するものを示し たが、カーソルの代りにサイトペンによつて位置 指定するよりにすれば、さらに操作を確保化でき る。

特開昭63-54884(4)

毎日などの区別は示さなかつたが、これらについ ても同様の枠を扱けて、その希望する領域の表示 色を変えるようにして指定すれば、チャンネル器 界および時刻の設定と全く同じように行える。

「祭明の効果」

以上のようにこの発明によれば、装置本体に接 続されたテレビジョン受像機の国面に少なくとも チャンネル番号枠と時刻枠とからなるマトリック 状の着色選択領域を映出し、希望する領域を指示 すれば、その領域の色が変わると同時に、この領 放に対応するメモリにおける 番組予約情報が読み 出されるようにしたから、従来のような慣しい操 作年離を憶えなくても簡単に番組予約を行なりこ とができる。

4. 図面の簡単な説明

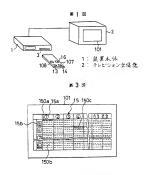
焦1 照けとの発明に係る番胡予約剪費の一例を 示す全体図、第2図は同数量の要部のプロック図、 飯8関け同番組予約装費に用いられるテレビジョ ン受機機の関面表示例を示す図、第4回は従来の 番組予約設置のテレビジョン受像機の面面表示例

を示す図、第5図は従来のものに使用されるリモ ートコントロール遊戲の平面図である。

(1)… 装匠本体、(2)… テレビジョン受像撥、(6)… マトリックス状の着色選択領域発生用のメモリ、 (7)…番組予約情報記憶メモリ、02…制御手段、05 …マトリックス状の着色選択領数、(15a)… チャ ンネル番号枠、 (15b) ··· 時刻枠、 (101) ··· 面面、 (150c) ··· 選択された領域。

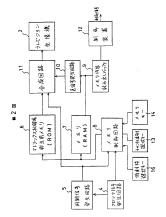
なお、図中、同一符号は同一もしくは相当部分 を示す。

> 代理人 大 岩

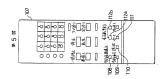


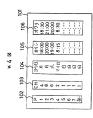
:マトリックス状着色選択領域 :チャンネル磁号棒

15ь : 頭刺科 101 : 画面 150c : 選択された領域



特開昭63-54884(5)





手 統 編 正 書 (自発) 62 5 9 昭和 年 月 日

1.事件の表示 特顧昭6 1 - 1 9 9 7 1 7 号

2. 発明の名称 番 組 予 約 装 型

3. 補正をする者

特許庁長官職

事件との関係 特許出願人

住 所 東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 名 称 (601)三菱電機株式会社

住所 東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 三菱電機株式会社内

二変电機株公安社内 氏名 (7375) 弁理士 大岩 増 雄 (連絡先03(213) 3421特許部)



5、補正の対象

明細書の「発明の詳細な説明」の概 6、特正の内容

(1) 明和書をつぎのとおり訂正する。